



福島県南相馬市立原町第二中学校 学校便り第 11 号 令和 4 年 12 月 23 日 (金)
発行者:校長 和田節子 TEL (0244)22-4188 E-mail: haramachi2-j@fcs.ed.jp

からくさ



【教育目標】 自律 探究 協働

【重点目標】 自ら行動し、経験に学ぶ生徒

時間の使い方が、命の使い方

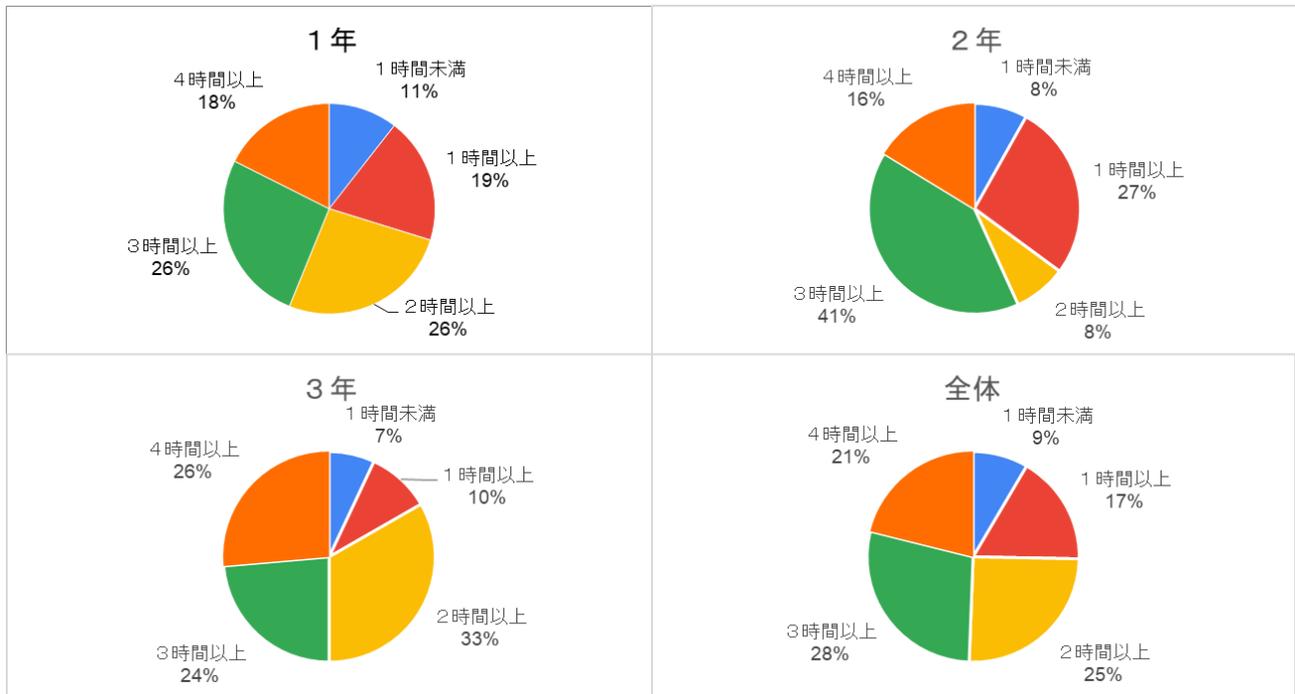
先日、全校生徒を対象に、学習や生活に関するアンケートを行いました。その結果、「家庭学習を平日 2 時間以上する生徒の割合」は、全校平均で 10 月が 26.0%、11 月は 22.4%でした。

一方、「平日ネットに接続し、スマホ等を 3 時間以上使用している生徒の割合」は、1 年生が 44%、2 年生は 57%、3 年生は 50%、全校平均は 49%でした。4 時間以上使用している生徒も全校で 21%いました。

元聖路加国際病院の院長で、生活習慣の改善による予防を提唱した日野原重明先生は、講演の中で、「時間の使い方が、命の使い方」とおっしゃっていました。一日 24 時間は、誰に対しても平等に与えられている時間です。それをどう使うかが重要だということです。

中学校の 3 年間は、その後の生き方を大きく左右します。朝寝坊や夜更かしが癖になると、社会人になってもその習慣を変えることは難しいものです。中学校生活 3 年間のうちに、ぜひよい習慣を身につけて、よい人生を送ってほしいと思います。人生 100 年時代、残りの 85 年を支えるのは、中学校時代の 3 年間です。

$$\frac{85}{3}$$



保護者の皆様には今学期も大変お世話になりました。冬休み中も感染防止に気をつけていただき、よいお年をお迎えください。